

平成 27 年 7 月 3 日

**公益社団法人 SL 災害ボランティアネットワーク
運営委員会議事録（7 月期）**

【出席者】（敬称略）

濱田、石橋、石丸、沖津、片桐、木村、葉木、森、澤野委員長、事務局天寺

1. 濱田委員長より挨拶

6 月 28 日 SL 全体訓練も無事に終わりありがとうございました。SL 各人の意識が向上したのではないだろうか。そなエリアの方も我々の活動に興味を示していた。

最近の話題として「箱根山」の噴火がある。いつ噴火してもおかしくないという情報もあり長期戦の様相を呈していると思う。

2. 推進委員会澤野委員長 委員会報告

別紙資料「2015 年 6 月防災とボランティア事業報告と今後の予定」のとおり。

3. 公社) SL 災害ボランティアネットワーク報告

別紙資料「運営委員会 議事」参照。報告された内容は下記の通り。

3.炊飯袋の原価報告

1 パック（20 食分）= 原価 199.24 円

地域ネット卸価格 = 210.00 円/パック ... ¥210 × 80 パック（1 箱）= ¥16,800

定価（税込）= 250.00 円/パック ... ¥250 × 80 パック（1 箱）= ¥20,000

1 パック 40 円の差額を地域ネットの収益として活動資金に充てる。

本部の在庫は 5 箱。地域ネットへは箱単位、送料相手負担で販売する。

地域での販売実績を見ながら、追加発注をかけるようにする。

〔地域で炊飯袋を使うモデル〕

地域講座の参加費 300 円徴収。その内訳は資料代 50 円と炊飯袋 250 円。参加者が購入した炊飯袋の 1 枚を使って各自、実習する。残りは持ち帰る。

4.その他

- ・ 9 月応急部会は、公益財団法人日本法制学会の公益認定委員会立入検査のため、日程変更を提案したが、場所を「ちよだプラットフォーム」へ移して 9/17 に実施する事になった。

4. 各地域の活動報告

<千葉県>（片桐 / 石橋）

▶ 県ネット

- ・ 船橋市国際交流協会を受け入れてもらえて、ありがとうございました。参加者からはそなエリアの見学だけでなく、屋外での体験ができて大変良かったという感想がありました。来年もぜひまた国際交流協会での訓練として計画したいのでよろしくお願いします。
- ・ 県ネット役員会を 7 月 6 日に実施予定。運営委員会の報告をします。
- ・ 船橋市シェイクアウト（8 / 30 実施）の募集を開始している。現在登録者 2 万人。学校校長会でも話しているが、なかなか登録しない。原因がどこにあるのか・・対応を苦慮しています。

- ・ 藤沢市へ市職員がヒアリングに行き、船橋市津波避難マップの作成を始めている。町会ごとに避難方向を決めて、マップに落とし込む予定です。
船橋は津波よりも高潮被害の懸念があります。
- ・ 7月4日船橋市社協の災害VC訓練を実施します。
- ・ 7月12日市民共同課が主催で中学・高校・大学合同で避難所運営ゲームを通して、運営やボランティア支援について学ぶ。自分たちの学校が避難所となって支援するのはイメージしやすいが、他の学校へ助けに行くのは実態と離れているのではないか。いろいろな問題をはらんでいるが、それもひとつの課題出しとして、実施を楽しみにしています。
- ・ 印西市は10月に総合防災訓練を予定しています。
- ▶ 市川浦安ネット（木村）
 - ・ 市川浦安ネットはしばらく活動を休止していた。今回、会員20名にメール・ハガキをだし、7月5日に会合を開く予定。また報告します。
- ▶ 千葉中央ネット
 - ・ 添付資料のとおり（HPには掲載していません）

< 神奈川 >

- ▶ 神奈川県 の 動 向 （ 森 ）
 - ・ 神奈川県教育委員会からの依頼で神奈川県ネットでDIGを実施する。全13校で内生徒向けは4校。先生方向けは9校を実施。7月10日（金）12日（日）の全2回事前研修をやり、インストラクターはしっかりと研修をしてから派遣を考えています。
 - この件については、今後は機関決定をして実施するようになりたい（理事会承認を経てから地域への参加募集して実施とする）。また 社団の事業として、費用については見積もりを提出したい。そこには企画料、交通費、教材費、運賃、雑費などを入れたうえで提案及び見積書とする。渉外に関しては担当者を変えることも含めて考慮する。
単なる防災学習と防災授業とは意味合いが違う。学校の事業である以上、安請け合いしてしまうと社団の活動評価そのものが低くみられてしまうため、今後、受託授業を受け際の基準を理事会でしっかりとルールを決めるようにする。
 - ・ 教育自然学研究会からの依頼で三浦市YMCAの宿泊場所で子ども向けプログラムを作成、参加協力をしています。主催者が募集をしているが、応募が芳しくない。7月9日で30名募集のうち過半に達しない場合は中止とします。
- ▶ 横浜ネット（沖津）
 - ・ 8月8日にネット会合を予定。屋内でテント設営、手作りトイレ、凝固剤のデモなどを予定しています。
 - ・ JCから防災2015のイベントに横浜ネットで参加しないかと打診を受けた。テント1張。実施を含めて内容を検討しています。
- ▶ 西湘ネット（石丸）
 - ・ 6月21日防災サロンを実施した。参加者10名集まり、内地域の方4名。サロンで体験したことを、明日訓練で実施します。
 - ・ 8月7日9時からDIGを実施します。

- ・ 秦野市では災害時要援護者の名簿が各自治会に配布されたが、自治会ではこれをどの様に活用するか取り扱いに苦慮しています。6月開催された防災講演会の中で避難行動要支援者の説明をすることになっていたが、質問時間もとれないぐらいの短時間の説明を考えていたので避難行動要支援者の説明は中止になりました。
- ・ 西湘ネットの集まり6月7日に実施しました。大井町で田中信二SLを中心に顔合わせを実施し、16名集まって意見交換をしました。次回は9月8日秦野で実施予定。世話人は田中、森、石丸、菅野の各SLとなりました。
- ▶ 座間市（濱田）
 - ・ 公立保育園9園に防災事業。事前にシナリオを描かせて、想定を考えさせる。10時発災。シェイクアウトを実施。その後調理室から出火。避難訓練へ移行。午前中の訓練後、園庭で三角巾、水消火器訓練、通報訓練等を行いました。
 - ・ 避難所検証実験する25日から1回目が始まり、来年2月まで実施します。
 - ・ 7月5月座間市職員研修。今年入庁した職員が全員受講。地域の自治会役員も同席したうえで、HUGを実施します。
- ▶ 藤沢市（葉木）
 - ・ 湘南地域でのSLネット立ち上げをしようと調整を始めました。最初の顔合わせは、湘南地域の真ん中あたりの茅ヶ崎市でと考えています。あまり堅苦しくなく、有志で集まり、ゆるやかな集まりを考えています。

5. 各部会の活動報告

- ▶ 福祉部会...6月の部会で避難所運営に関する意見交換をしました。そのレジュメをまとめたが分量が多いので、次回PPTにまとめてから報告したいと思います。
- ・ 7/26 10:00~12:00 「精神障害がある方の対応」の講演会を実施（定員40名）。参加費は500円。8月の部会は、防災センター見学とアサヒビール見学を予定しています。
- ▶ 情報部会...6月部会は訓練に代えました。
- ▶ 応急部会...6月部会は訓練の打合せをしました。

【次回の開催日】 9月4日（金）13時30分～

2015 年 6 月の事業報告と今後の予定
(7月3日/災害救援ボランティア推進委員会委員長 澤野次郎)

全体事項

風水害の季節にむけて

1、防災とボランティアをめぐる情勢

1-1 社会全体(危機管理を中心に)

- ・安保関連法案 審議

1-2 災害,大規模事故分野

[国内]

ア 地震(気象庁発表で震度 5 強以上, M6.5 以上、関東は震度 4 以上)

イ 火山(気象庁発表の週間火山概況他)

注目: 日本列島での火山活動が活発化している。

噴火に関する火山観測報

- ・ 6/16 浅間山噴火
- ・ 6/18 口永良部島噴火
- ・ 6/30 箱根山噴火 (29 日も噴火と後から認める)
- ・ ほぼ毎日 桜島爆発ないし噴火

噴火警戒レベル対象火山

- ・ 6/5 三宅島 レベル 2 から 1 へ 下げ
 - ・ 6/11 浅間山 レベル 1 から 2 へ 上げ
 - ・ 6/16 蔵王山 火口周辺警戒警報解除
 - ・ 6/17 箱根山表記を大涌谷周辺に変更
- 他の火山は別紙の週間火山概況 6/25 までによる
- ・ 6/26 御嶽山 レベル 3 から 2 へ 下げ
 - ・ 6/30 箱根山 レベル 2 から 3 へ 上げ

ウ 風水害

- ・ 6/10 エルニーニョ監視速報 続いており、強まりつつある。

オ 大規模事故

- ・ 6/30 新幹線車内で焼身自殺

[海外]

ア 地震(USGC 発表、M7 以上又は報道等で犠牲者多数)

- ・ なし

イ 風水害

世界の異常気象速報(気象庁)

1-3 防災行政等の動き

ア 政府

- ・ 6/2 温室効果ガス削減目標(2013 年比 26%削減)決定

・6/19 平成27年防災白書発表

イ 自治体

ウ 被災地状況

・避難・転居者数（復興庁発表）20万7132人 前月比 - 4844人 6/14 現在

エ 総合防災訓練（9都県市他）

東京都	立川	9月1日	年4回	風水害	地震	津波	帰宅困難
千葉県	佐倉	8月29日	千葉市				
埼玉県	桶川	8月30日	さいたま市				
神奈川県	厚木	8月30日	横浜市	川崎市	相模原市		

1-4 災害ボランティアの動き

・ネパール大地震支援

・6/1 屋久島災害ボランティアセンター開設 屋久島内基本
島外の相談窓口閉鎖 6/26

1-5 注目すべきメディアと書籍、イベント等

・TV [NHK スペ] 6/13 シリーズ東日本大震災 介護危機を防げ 大川医師

2、この間の主な活動と今後の予定

2-1 基盤としての総合的な災害ボランティア活動

A、災害ボランティアリーダー養成事業

ア 全体的な到達点

本部講座 8,739人 公認講座 1,860人* 計 10,599人 6/30 現在
講座開催と受講生確保の困難に直面 打開に向けた方策を

イ 本部主催のSL養成事業

・[終了] 上級講座 6/6-7-13
・[募集] 千葉市講座 7/8-16-17
・[募集] 一橋大講座 8/1-2-8
・[募集] 東大講座 8/9-15-16 東大地震研究所共催講座

ウ 大学等受託のSL養成事業

・専修大、上智大、明治大、法政大

エ 災害ボランティアリーダー等養成事業

B、防災/減災啓発推進事業

ア 本部等主催の防災啓発推進事業

・[終了] SL合同訓練 6/28
・[予定] 福祉部会学習会 7/26

イ 本部受託の事業

ウ 他主催の事業への協力

C、各地域の災害ボランティア活動

D、その他

2-2 総合的な防災事業

A、シェイクアウト事業（防災訓練事業）

ア 全体的な到達点

2015年 累計 124万人

イ 特徴的な動き

新規 愛媛県、茨城県

伊東市、新潟県燕市

B、防災教育推進事業

ア 全体的な到達点

イ 防災教育チャレンジプラン(内閣府共催)事業

ウ 防災教育普及協会事業

・[終了]総会 6/24 話題

エ 学校・団体等防災教育推進事業

・学校での防災教育支援

以上

公益社団法人 SL 災害ボランティアネットワーク
運営委員会 議事

【報告事項】

1. 6月28日 SL 全体訓練実施報告

SL 訓練参加者 76 名

船橋市国際交流協会 60 名

ボーイスカウト我孫子・平野 SL 15 名

現在、訓練参加アンケート回収中（現在 5 枚）

1. 訓練に参加した感想

①大変満足した 3

②満足した 2

③どちらともいえない 0

④あまり満足できなかった 0

- 日頃お会い出来ない方々と親しくお話ができました。皆さん、地域の色々な場面でリーダーとして御活躍の由、私ももう少し地域に入り込まないといけないなと思いました。また、ロープワークなども、色々な方法があることを知りました。私にとっては、大きな収穫でした。
- ボランティア活動に参加したことが無いためすべてがとても参考になりました。ありがとうございました。また、同じ地域で助っ人頂ける方も見つかりました。ただ、待ち時間が多かったように思います。今後に期待します。
- 三角テント、炊飯袋、初めて知るものでした。グループ内の交流で参加の方々が実際にご自分の地域で何かしらの活動をしていらっしゃることに感心しました。自分では何ができるのだろうか・・・と考える一歩となりました。
- 素晴らしい経験が出来たと思います。昔懐かしい隊列を組み号令に従うことは 50 年も前の事でちょっと懐かしい気がしました。炊飯袋の利用や三角テントの説明、SL の方々との交流等。大変有意義な時間を過ごすことができ満足しました。また自分(65 歳)より目上の方が多くみられたことから、自分もまだまだやらなければと感じました。
- 指揮命令の不徹底。訓練場所が屋外だったので聞こえない。公立の学校、大学又は日本武道館を利用する。拡声器装置を大容量のものを考える。規律訓練は団体及びチームとして必要である。言葉の定義、基本の姿勢、横隊縦列、停止間、行進間必要と思う。芝生は角がとられ回れない。煮炊きレンジは検証で可能である。

2. 今後実施してみたい訓練

- 継続は力なり。今回の訓練を年 2 回(上下期)または 1 回でも続行希望します。
- 段ボールトイレの作り方、ロープワークの実践
- 災害現場で役立つ電動工具等の使い方並びに注意事項の学習がしたい。
- 繰り返さないと身につかない人間です。同じ内容でも十分ありがたいです。
- 座間災ボラさんでは、メニューが豊富です。いくつか取り入れても良いのではと思います。
千葉の方が、座間までは遠すぎるので参加できないと話していました。

3. 訓練や SL 活動全般についての質問意見等

- 炊飯袋の取扱で、文句を言っている方がおり、気分を悪くしたSLさんが居たのではと思います。私が始めて就職したときに言われた時の嫌悪感を懐かしく思い出しました。非常に良い活動ですので今後参加者が増えるように発展させていきたいですね。
- 前述の通り、実体験をしていないので、そこを何とかしたいと思っております。年齢、体調の事もありますが…。ありがとうございました。
- 同じ地域で仲間がいるといいですね。私の地区にも大勢いると良いのですが…。また、話の中で「地域の大人は仕事で地元を離れている。地元にいるのは中学生や高校生。地元で頼りになるのがこの中学生だが、保護者が迎えに来るまで学校待機となっているので、実際には災害活動として動けないかもしれない」と聞きました。う～ん、活動できるのは地元にいる年配者のみかもしれませんね。日頃の地元のコミュニケーションが必要ですね。
- 17期生は別として、予め参加者役割分担を決めておいたほうが良いのではありませんか。班のリーダー、サブリーダーや受付、荷物運び、テント設営など
- ロープワークは日頃から接していないと作業できないので余暇を利用して班別に行えばより作業しやすいと思います。休憩時刻は決められたらその時刻から開始するようにされたい。いつもちよっとずつ前倒しになっていました。スタッフの皆さま大変ご苦労さまでした。
- 東京・神奈川・千葉・埼玉各都道府県にある消防学校をローテーションで訓練場所に借用しては協力も得やすいのではと思います。規律訓練、ロープワークかねて東京消防庁消防学校の実科見学も検討しては参考になると思います。貴重な訓練ありがとうございました。失敗は成功の元に頑張ります。

2. 訓練収支報告

項目	単価	数量	収入	支出	摘要
参加費(SL)	500	80	¥40,000		
参加費(外国人)	300	60	¥18,000		
小計			¥58,000		
炊飯袋	250	8		¥2,000	20枚入り=160枚
レトルトカレー	93.6	120		¥11,232	税込
追加レトルトカレー	850	2		¥1,836	税込
じゃがりこ	86	24		¥2,229	税込
追加じゃがりこ	89	4		¥384	税込
マヨネーズ	61	5		¥329	税込
ゴミ袋	565	1		¥565	アスクル/45L
ビニール袋	257	1		¥257	アスクル/200枚
チャック付袋	108	1		¥108	キャンドウ
カレー容器	493	2		¥1,064	税込
キッチンタオル	134	2		¥290	税込

スプーン	357	1		¥386	税込
追加スプーン	390	1		¥390	アスクル/50本
割りばし	108	1		¥108	キャンドゥ
消毒液	1111	1		¥1,111	アスクル
PP ロープ	98	2		¥211	税込
ステンレスざる	1480	1		¥1,598	税込
行事保険	130	140		¥18,200	
荷物送料	6000	2		¥12,000	4箱 ヤマト往復
印刷費				¥0	
ZSVNへ消耗品費支払					請求され次第反映
小計				¥54,299	
収支				¥3,701	

3. 炊飯袋についての報告（抜粋）

別添資料「炊飯袋」原価表を参照。（HPには掲載しておりません）

4. その他

【9月応急部会日程変更】

9月第3週木曜日（9/17）は、公益財団法人日本法制学会の公益認定委員会立入検査があるため部会の日程の変更をお願いしたい。

【次回運営委員会】 8月は休会

2015年9月4日（金）13時30分～

以上